

JCHO福井勝山総合病院の

新体制について

須藤 弘之 副院長

JCHO福井勝山総合病院となつてから2年が経過しました。今年4月に福井大学から副院長として就任した須藤副院長にお話を伺いました。



福井大学と福井勝山総合病院は以前から常勤医の派遣などで連携しておりましたが、今回私を含め消化器内科の医師が新たに4人派遣されました。

これにより当院では、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科などの専門医療が一層充実し、更に内科全般を診る総合内科の医師も加わり、内科の診療体制が強化されました。

今年の6月頃には、新システムの内視鏡（NB-I）と超音波診断装置

が設置される予定であり、がんの6割を占める消化器系のがんの早期発見・早期治療に役立つことが期待されます。胃がんの原因のほとんどはピロリ菌で、肝臓がんの原因の多くはB型およびC型肝炎ウイルスの感染によるものですが、効果的な治療法が確立し、これらのがんを予防することが可能になりつつあります。かかりつけ医や当院でこのようにがんの原因となりうる病気の検査、治療を受けることや、がん検診などを受診することにより、がんの早期発見・早期治療につなげてほしいと思います。

今後も奥越地域の医療福祉の向上のために、同地域の唯一の公的基幹病院として相応しい役割を果たすべく努力して参る所存です。

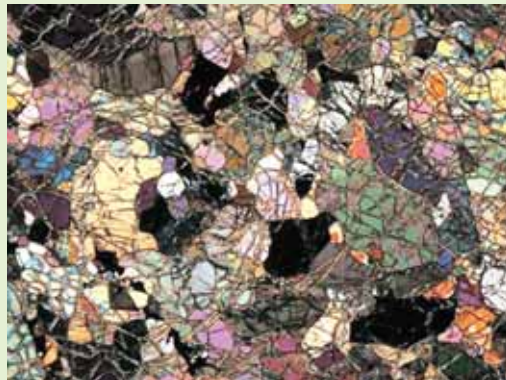
ジオパークまちづくり課のニューフェイス!



ジオパーク専門員 町 未希

今年度からジオパークまちづくり課の一員となりました、ジオパーク専門員の町澄秋と申します。生まれは、福井県の隣の隣り、富山県の大沢野町（現富山市）で、大学に入

学するまでここで育ちました。平成14年度に金沢大学理学部地球学科へ進学し、大学院博士前期課程・後期課程を経て、平成24年に博士号（理学）を取得しました。その後、金



かんらん岩の偏光顕微鏡写真 (横幅：約6mm)

沢大学で博士研究員として2年半、研究を続け、平成26年9月から平成28年3月まで東北大学東北アジア研究センターで特任助教をしていました。専門は岩石学・地質学で、マグマのまととなる岩石（かんらん岩）やマグマが固まった岩石を調べて、マグマができる仕組みや固まる仕組みを読み解き、大地の成り立ちを探る研究です。

まだまだ勝山のことを知らないの

で、私自身が勝山ジオパークを通して楽しみながら、情報発信して行ければと思っています。ちなみに、5月

月は取立山にミズバショウを見に行こうと思っています。皆さんもいかがでしょうか？



“いいね！”よろしくお願いします

問 ジオパークまちづくり課（市役所2階） 88・8126

勝山高校コラム「ひびきは空に～まこと真・誠・信～」

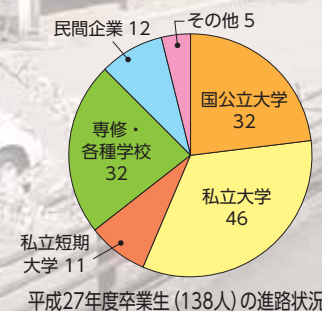
新しく139人の新入生を迎え、総勢402人の「勝高丸」が船出をして一か月あまりとなります。最初は緊張していた新入生もようやく学校生活に慣れてきて、元



【学校長 笹岡俊男】

卒業生の進路状況

勝山高校では、「学力向上」を目標に掲げ、難関大学から就職まで幅広い進路希望に対応しています。



《国公立大》名古屋大学、広島大学、筑波大学、金沢大学、福井大学、福井県立大学、富山大学、山口県立大学など
《私立大》同志社大学、立命館大学、関西大学、関西学院大学、京都産業大学、近畿大学、龍谷大、仁愛大学、福井工業大学など

4月7日(休)に、平成28年度の入学式が挙行されました。新入生139人が、晴れて勝高生となりました。翌週からは早速授業も始まっています。年度初めには離任式、新式も行われ、教職員スタッフの顔ぶれも新しくなり、フレッシュな気持ちでの再スタートとなりました。



学校行事

- 5月14日(土) PTA総会
- 5月19日(休) 遠足
- 5月24日(火)～26日(休) 交通安全街頭指導
- 6月 7日(火) スポーツテスト
- 6月13日(月)～17日(金) 公開授業週間
- 7月29日(金) 中学生勝高見学会
- 9月 1日(休) 体育祭
- 2日(金)～3日(土) 文化祭
- 9月16日(金) 就職選考開始
- 10月 5日(休) 1年生社会人講師による職業講話
- 10月10日(月)～13日(休) 2年修学旅行
- 1月14日(金)～15日(土) 大学入試センター試験
- 2月14日(火) スキー研修
- 3月 2日(休) 卒業式

詳しくは勝高ホームページをご覧ください
<http://www.fki-katsuyama-h.ed.jp/>



Popoki Column



勝山市国際交流員 サトウ・ナンシー

平成27年度勝山市ハワイ青少年交流事業で、3月27日～4月1日に、8人の中高生と3人の引率者でハワイ州オアフ島のホノルル市に行ってきました。

私がこの事業でハワイを訪問するのは今回で2回目です。平成26年度の事業で学んだことを今回の事業で活かし、ワークショップの内容、日程、訪問先の事前学習として、昨年8月から10回のワークショップを行いました。

ワークショップでは、ハワイの文化はもちろん、異文化や多様文化についての学習や、ハワイで必要となる英語力向上のために、福井大学の先生方や奥越の外国語指導助手（ALT）による英会話の学習を行いました。また、海外に行く際

続けていきたい ハワイと勝山の交流



真珠湾・アリゾナ記念館

勝山の生徒がハワイの生徒と交流することで、日本とハワイの交流が続いて行くことを実感しています。本事業の参加者が、外国、アメリカ、ハワイ、英語をより身近に感じてもらえたら嬉しく思います。

今後も勝山市ハワイ青少年交流事業を続けて国際交流の輪を広げていきたいと思います。皆さまの応援をお願いします。

問 未来創造課（市役所2階） 88・1115